

特別講義「心理学から見たインテリア計画～形・色・テクスチャー～」

生活デザイン科3年「住生活デザイン」

令和6年11月27日(水)に、生活デザイン科3年生の科目「住生活デザイン」選択生徒を対象に、京都光華女子大学短期大学部 ライフデザイン学科 郭 雅雯(クオ ヤウエン) 先生から「心理学から見たインテリア計画」についてご講義いただきました。

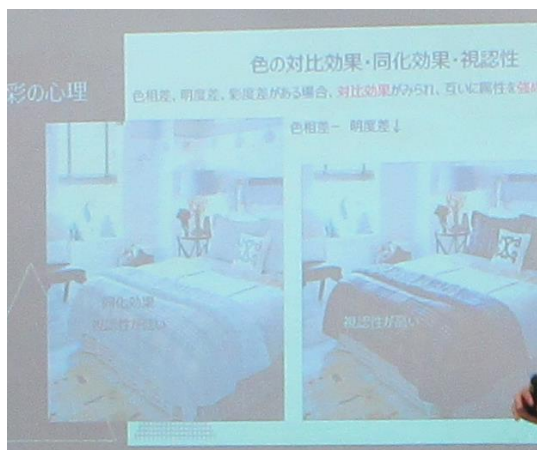


形+色+テクスチャー
について

- 1 見え方の心理
- 2 形と空間構成
- 3 色彩の心理

【 講義の様子 】

【 色の感情効果について説明 】



学んだこと 感想

- 茶室の入り口が狭いことについて、いろんな意味や目的がある事がわかり、大変興味深かった。
- 人間の体のつくりや、目の錯覚を基に空間知覚を利用して家を建て、インテリアを考えたら、人が住みやすい住居になると思った。
- 前回の台湾の家づくりも日本とつながりが深く大変興味深かったが、今回も写真を見ながら具体的に考えることができ、わかりやすかった。